

平成18年3月3日(金)  
島根県環境生活部環境政策課  
主 査：高井敏文(6518)  
主 幹：吉儀泰雄(6784)

## 平成16年度P R T Rデータの概要(島根県)について - 化学物質の排出量・移動量の集計結果 -

平成18年3月3日  
島根県環境生活部環境政策課

多くの化学物質が有する環境リスクを低減させていくためには、化学物質の排出等の状況を定期的に把握することが必要となります。

このため、「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」(化学物質排出把握管理促進法)に基づき、化学物質排出移動量届出制度(いわゆる「P R T R」)が導入されました。

人の健康や生態系に有害なおそれがある等の性状を有する化学物質(354種類)について、平成14年度(平成13年度分)から、一定の要件(業種や当該化学物質の取扱量等)に該当する事業者は、環境中への排出量や廃棄物としての移動量を届け出ることになりました。また、国では、届出の対象とならない他の排出源からの排出量を、利用可能な知見に基づき推計しています。

国は、平成16年度中の全国の排出量・移動量等の集計結果を2月24日に公表しましたが、このうち島根県内の排出量・移動量等の概要を取りまとめたので公表します。

### 1. 平成16年度の状況

島根県内の届出事業所数は295であり、全国の届出事業所数40,340に対して0.73%(全国44位)の割合でした。県内の届出事業者の事業所からの排出量は、全事業所・全物質の合計で2,356トンで、全国の届出全事業所・全物質合計270千トンに対して0.87%(全国34位)を占め、移動量の合計は892トンで、全国の移動量合計230千トンに対して0.39%(全国41位)を占めました。

島根県の届出排出量・移動量の合計は3,248トンで、全国の届出排出量・移動量合計500千トンに対して0.65%(全国38位)を占めました。

また、届出対象外の排出量(対象業種からの届出対象外の排出量、非対象業種からの排出量、家庭からの排出量、自動車などの移動体からの排出量)について、島根県では、2,627トンで、全国合計357千トンに対して0.74%(全国46位)でした。

この結果、県内の届出排出量及び届出外排出量を合計した全排出量は4,983トンで、全国合計627千トンに対して0.79%(全国41位)を占めました。

なお、ダイオキシン類については、重量（kg）ではなく、毒性等量（mg-TEQ）による把握のため、上記の集計値には含まれていませんが、届出排出量と届出外排出量の合計は、3,169mg-TEQで、全国の合計排出量654g-TEQに対して0.48%（全国44位）でした。

## 2. 平成15年度との比較

平成16年度データと平成15年度データとを比較した結果は以下のとおりです。

### 届出のあった化学物質の種類数

平成15年度は74種類、平成16年度は75種類であり、1種類の増加でした。

### 届出のあった事業所数比較

平成15年度は292、平成16年度は295であり、3の増加でした。

### 届出排出量・移動量比較

平成16年度の届出排出量は、前年度比で、全体として9.0%（195トン）増加しました。

内訳としては、大気への排出が10.6%（209トン）増、公共用水域への排出が3.6%（5トン）減、事業所内埋立処分が20.0%（9トン）減となっています。

また、平成16年度の届出移動量は、前年度比で、全体として34.4%（469トン）減少しました。

これは、廃棄物としての事業所外への移動の減少分によるものです。

この結果、届出排出量・移動量の合計では7.8%（274トン）減少しました。

なお、国及び島根県の公表内容につきましては、以下のホームページを御覧ください。

**環境省** 制度の概要、公表内容、開示手続の方法等：

<http://www.env.go.jp/chemi/prtr/risk0.html>

**経済産業省**

[http://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/law/index.html](http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/index.html)

**島根県**

<http://www.pref.shimane.jp/section/kankyo/kagaku/>

## 1. 排出量・移動量の届出状況

平成17年度には、平成16年度の排出量・移動量について、島根県では、25業種にわたる295の事業所から届出がありました。島根県の業種別届出状況は以下のとおりです。

### 業種別の届出状況（平成16排出年度）

（単位：事業所）

業種	届出数	業種	届出数
金属鉱業		武器製造業	
原油・天然ガス鉱業		その他の製造業	5
製造業	64	電気業	2
食品製造業		ガス業	2
飲料・たばこ・飼料製造業		熱供給業	
繊維工業	1	下水道業	7
衣服・その他の繊維製品製造		鉄道業	
木材・木製品製造業		倉庫業	
家具・装備品製造業		石油卸売業	1
パルプ・紙・紙加工品製造業	1	鉄スクラップ卸売業	
出版・印刷・同関連産業	1	自動車卸売業	2
化学工業	2	燃料小売業	178
石油製品・石炭製品製造業		洗濯業	1
プラスチック製品製造業	2	写真業	
ゴム製品製造業	1	自動車整備業	13
なめし革・同製品・毛皮製造		機械修理業	
窯業・土石製品製造業	14	商品検査業	
鉄鋼業	8	計量証明業	
非鉄金属製造業	1	一般廃棄物処理業	22
金属製品製造業	3	産業廃棄物処分業	3
一般機械器具製造業	5	高等教育機関	
電気機械器具製造業	7	自然科学研究所	
輸送用機械器具製造業	12		
精密機械器具製造業	1		
		合 計	295

## 2. 集計結果の概要

### (1) 届出排出量・移動量

全事業所及び全物質の届出排出量・移動量

平成16年度に事業者から届出のあった排出量は、2,356トン（72.5%）、移動量は、892トン（27.5%）、合計は3,248トンでした。

環境への排出量(2,356トン)の内訳は、

- ・ 大気への排出 2,188トン（67.4%）
- ・ 公共用水域への排出 132トン（4.1%）
- ・ 土壌への排出 0トン（0.0%）
- ・ 事業所における埋立処分 36トン（1.1%）

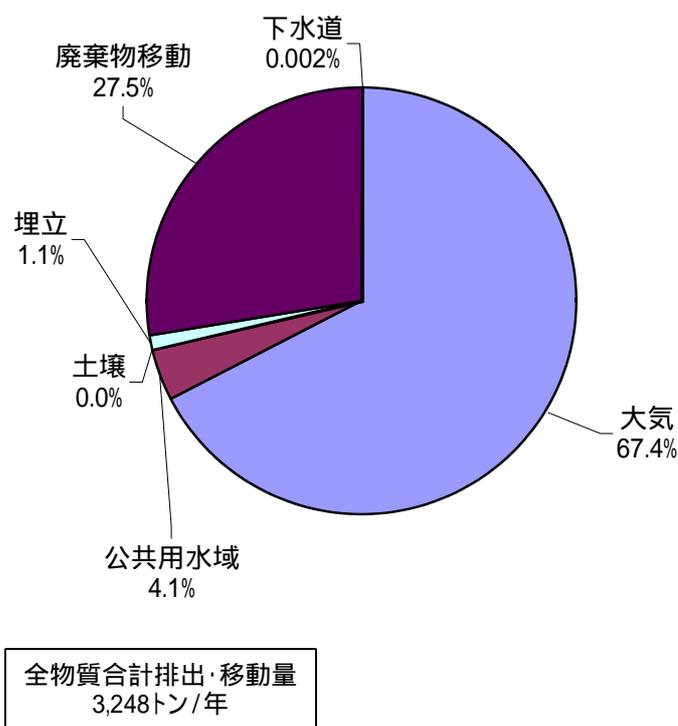
でした。

事業所外への移動量（892トン）の内訳は、

- ・ 廃棄物としての移動 892トン（27.5%）
- ・ 下水道への移動 0.06トン（0.002%）

でした。

### 届出排出量・移動量



全事業所の届出排出量及び移動量の合計の多い物質

平成16年度の届出排出量及び移動量の上位10物質の合計は2,979トンで、届出排出量及び移動量の合計3,248トンの91.7%に当たります。

上位5物質は、合成原料や溶剤として幅広く用いられる

二硫化炭素

トルエン

溶剤・試薬などに用いられる

N, N - ジメチルホルムアミド

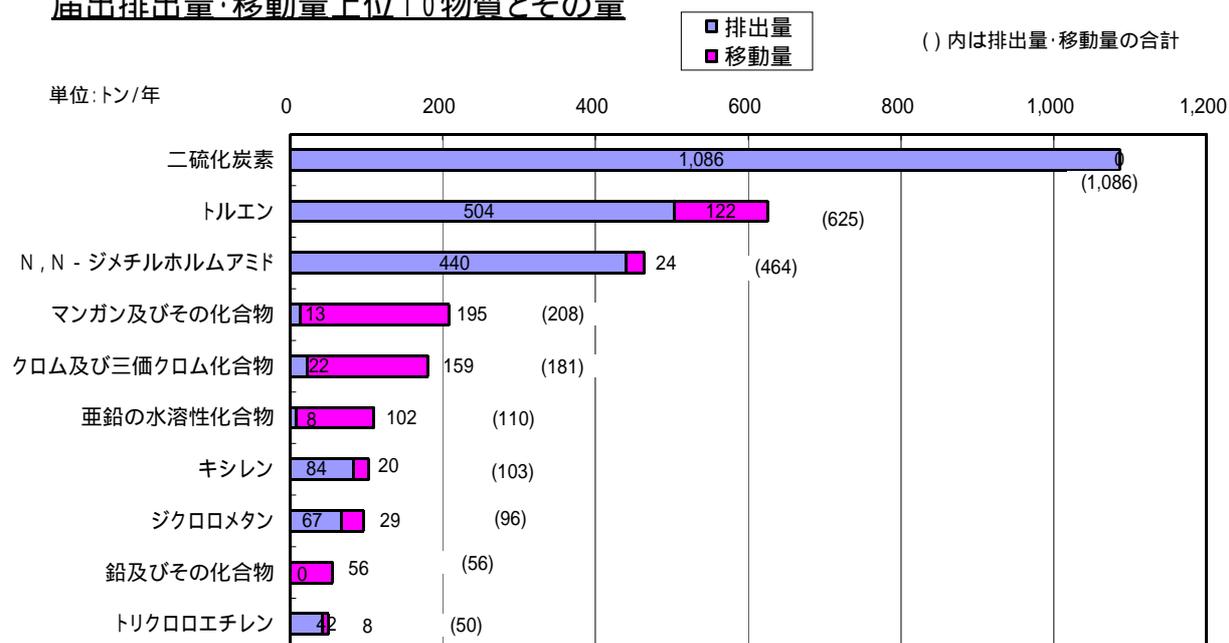
特殊鋼等の原料として用いられる

マンガン及びその化合物

クロム及び三価クロム化合物

の順となっています。

## 届出排出量・移動量上位10物質とその量



### 環境への届出排出量

環境への排出量の上位10物質の合計は2,301トンで、合計 2,356トンの97.7%に当たります。

上位5物質は、合成原料や溶剤などに用いられる

二硫化炭素

トルエン

溶剤・試薬などに用いられる

N, N - ジメチルホルムアミド

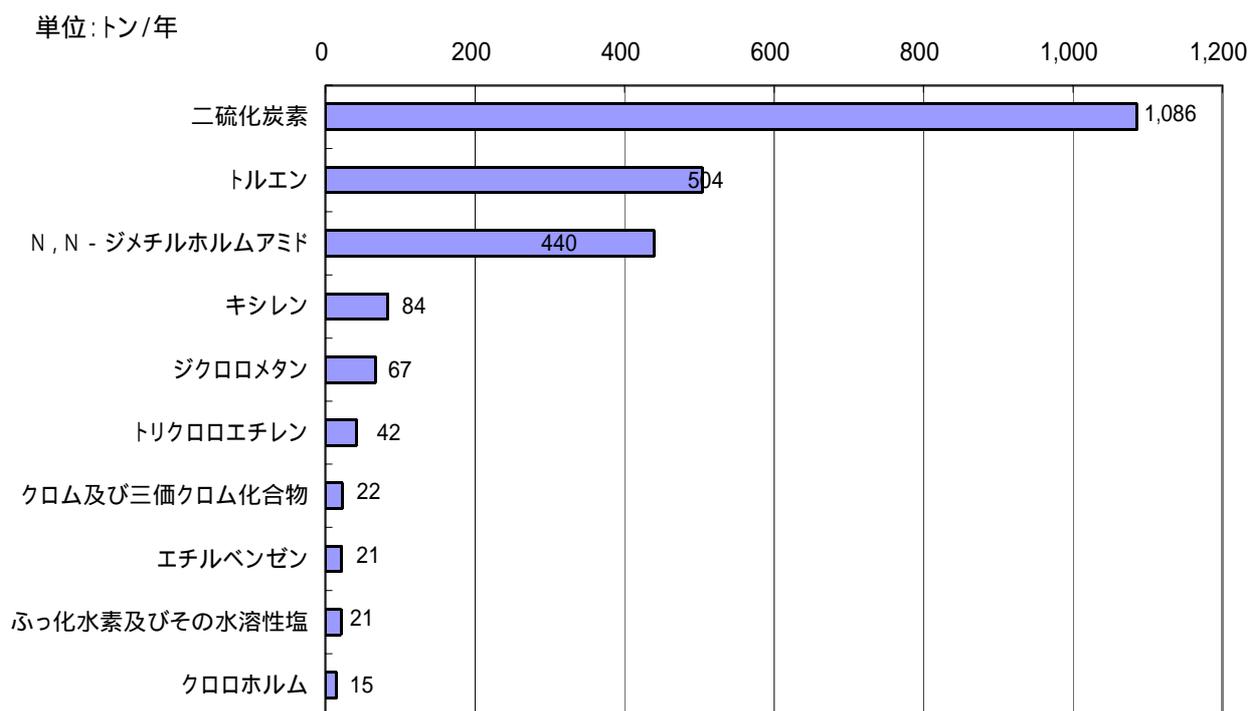
合成原料や溶剤などに用いられる

キシレン

ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

の順となっています。

### 環境への排出量上位10物質とその排出量



### 業種別の届出排出量・移動量

届出のあった製造業15業種の排出量・移動量の合計は3,192トンで、届出のあった全25業種（製造業15業種、非製造業10業種）の排出量・移動量全体（3,248トン）の98.3%を占めます。

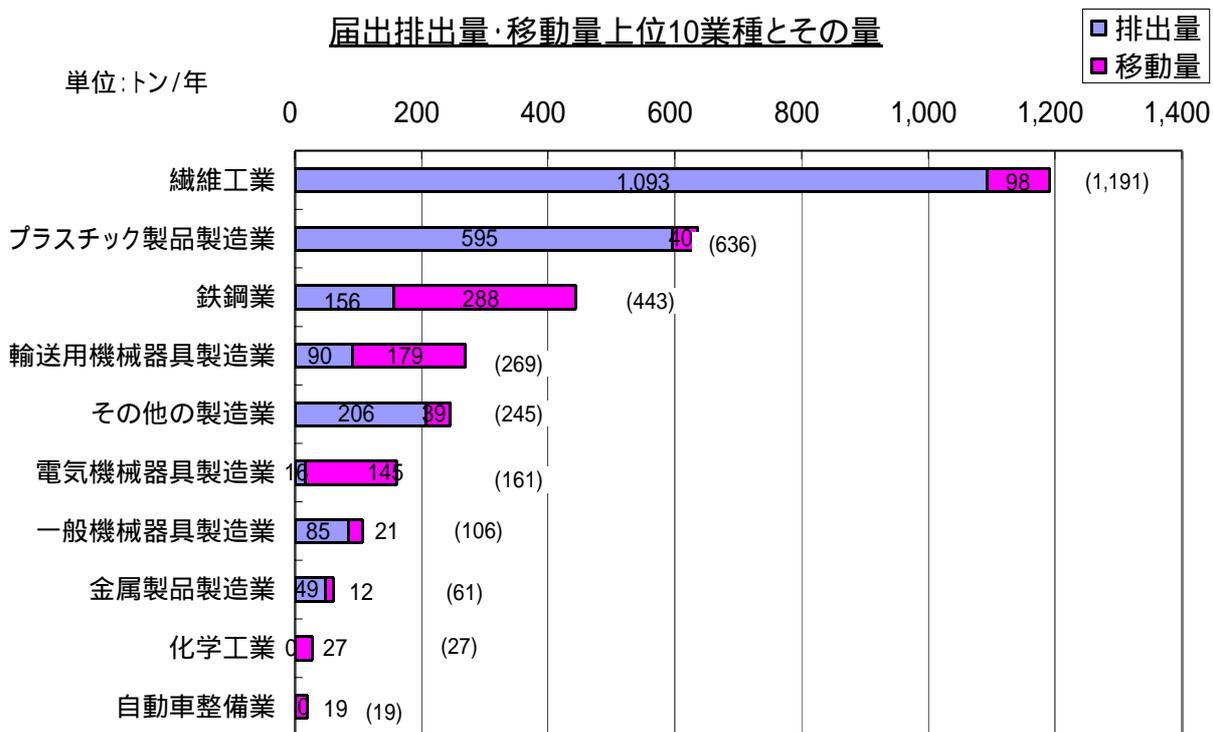
また、排出量・移動量の上位10業種の合計は3,159トンで全体の97.3%を占めます。

上位10業種は、

- 繊維工業
- プラスチック製品製造業
- 鉄鋼業
- 輸送用機械器具製造業
- その他の製造業
- 電気機械器具製造業
- 一般機械器具製造業
- 金属製品製造業
- 化学工業
- 自動車整備業

の順となっています。

### 届出排出量・移動量上位10業種とその量



( ) 内は排出量・移動量の合計

### 業種別の届出排出量

届出のあった製造業15業種の排出量の合計は2,326トンで、届出のあった全25業種（製造業15業種、非製造業10業種）の排出量全体（2,356トン）の98.7%を占めます。また、排出量の上位10業種の合計は2,324トンで全体の98.6%を占めます。

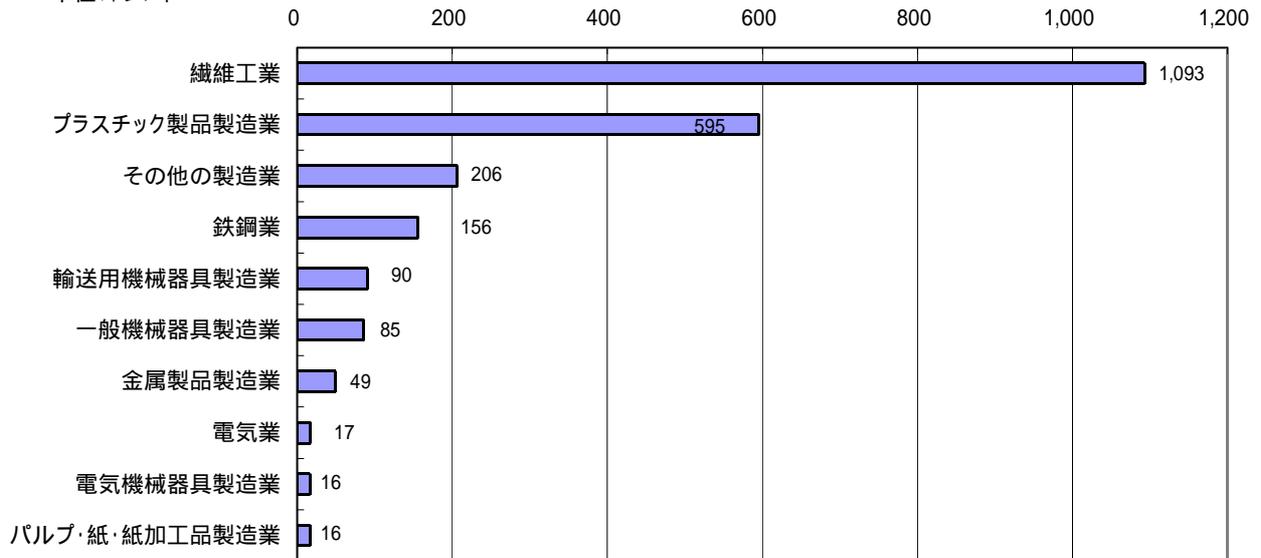
上位10業種は、

- 繊維工業
- プラスチック製品製造業
- その他の製造業
- 鉄鋼業
- 輸送用機械器具製造業
- 一般機械器具製造業
- 金属製品製造業
- 電気業
- 電気機械器具製造業
- パルプ・紙・紙加工品製造業

の順になります。

## 届出排出量上位10業種とその排出量

単位:トン/年



## (2) 届出外排出量

### 全物質の届出外排出量

経済産業省及び環境省が推計を行った平成16年度島根県の届出外排出量の合計は、2,627トンでした。

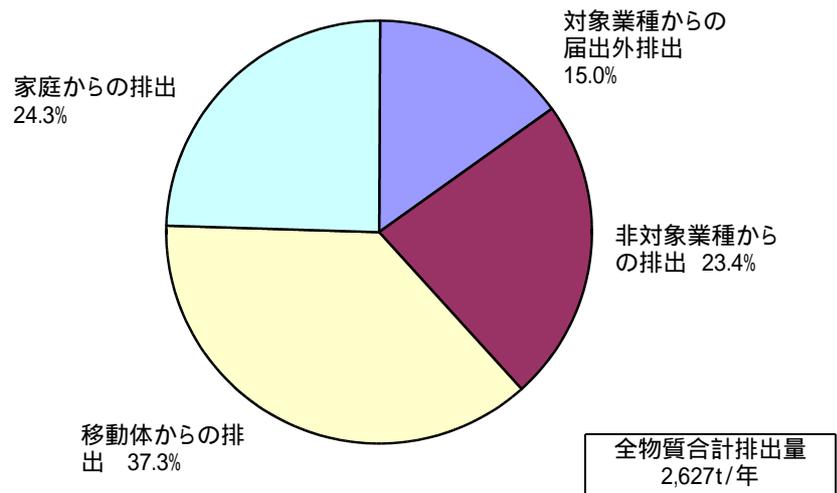
その内訳は、

- ・ 対象業種からの届出外排出量\*の排出量 394トン (15.0%)
- ・ 非対象業種からの排出量 614トン (23.4%)
- ・ 移動体からの排出量 979トン (37.3%)
- ・ 家庭からの排出量 640トン (24.3%)

でした。

\* 対象業種に属する事業を営む事業者からの排出量であるが、従業員数、取扱量その他の要件を満たさないため届出対象とならないもの。

## 届出外排出量



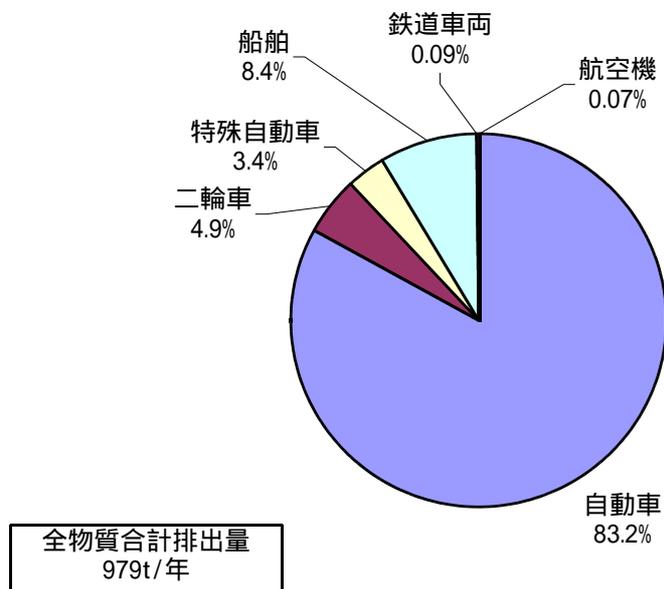
## 移動体からの届出外排出量

移動体からの排出量（979トン）の内訳は、

自動車	[ 814 トン ( 83.2 % ) ]
二輪車	[ 48 トン ( 4.9 % ) ]
特殊自動車（産業機械、建設機械、農業機械）	[ 33 トン ( 3.4 % ) ]
船舶	[ 82 トン ( 8.4 % ) ]
鉄道車両	[ 0.9 トン ( 0.09% ) ]
航空機	[ 0.7 トン ( 0.07% ) ]

です。

## 移動体からの排出量



## 届出外排出量の多い物質

届出外排出量の上位10物質の合計は 2,099トンで、全体（2,627トン）の79.9%に当たります。届出外排出量の多い上位5物質は、

溶剤・合成原料に用いられる他、自動車などの排出ガス、接着剤・塗料等に含まれる

トルエン

キシレン

洗浄剤などの界面活性剤に用いられる

直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその化合物に限る)

洗浄剤・化粧品などに用いられる

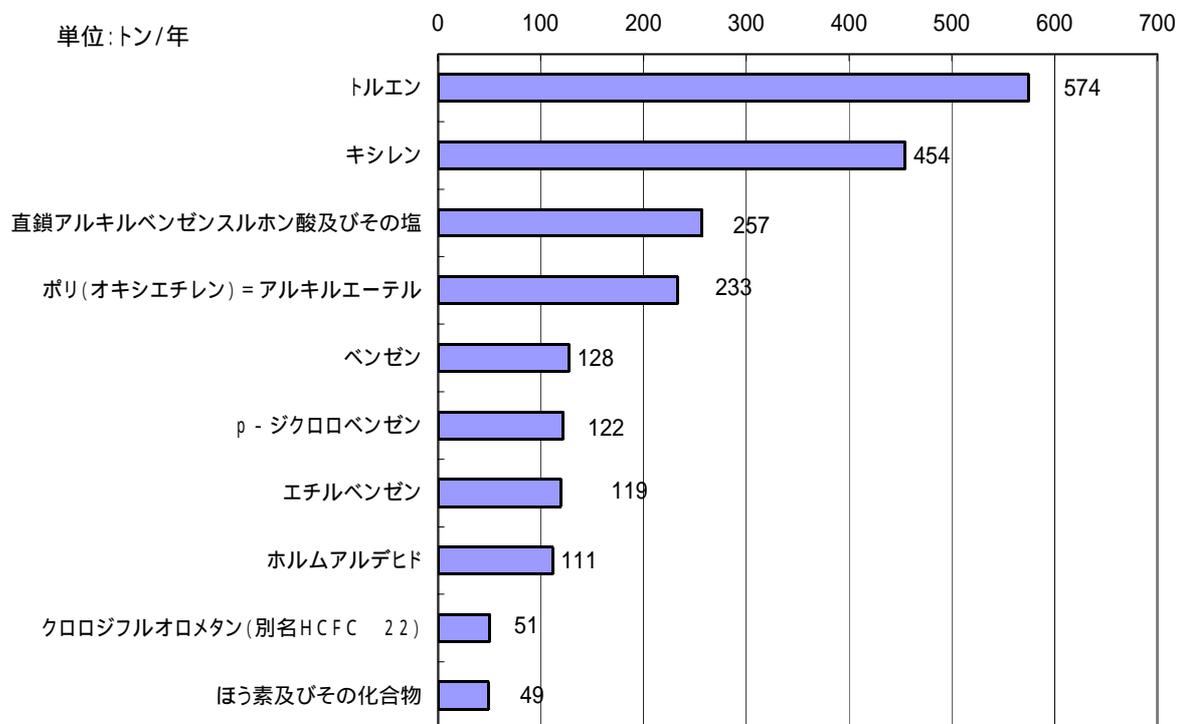
ポリ(オキシエチレン) = アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る)

基礎化学原料として多方面で使用され、自動車などの排出ガスにも含まれる

ベンゼン

の順となっています。

## 届出外排出量の上位10物質とその排出量



### (3) 届出排出量及び届出外排出量の合計

届出排出量(2,356トン)及び届出外排出量(2,627トン)を合計した全排出量(4,983トン)の物質別の内訳では、上位5物質は、

合成原料や溶剤などに用いられる

二硫化炭素

溶剤・合成原料に用いられる他、自動車などの排出ガス、接着剤・塗料等に含まれる  
トルエン

溶剤・合成原料に用いられる他、自動車などの排出ガス、接着剤・塗料等に含まれる  
キシレン

溶剤・試薬などに用いられる

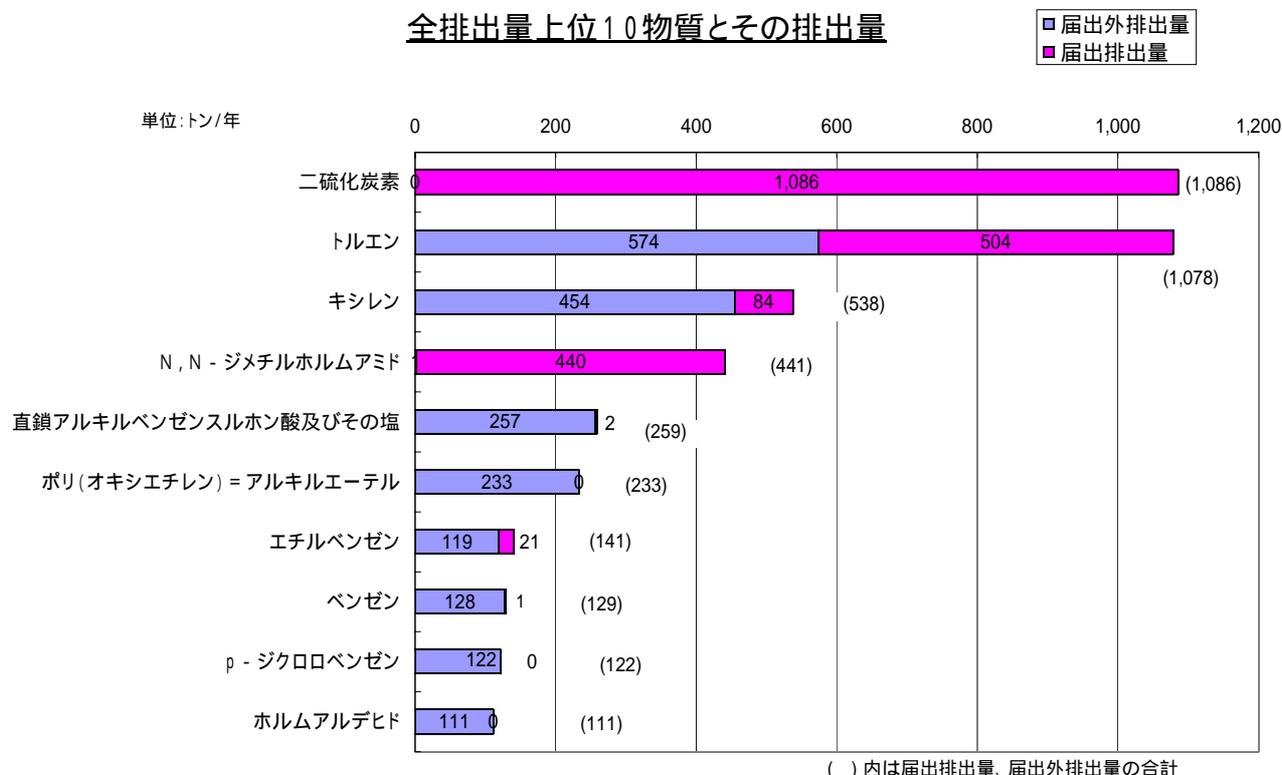
N,N-ジメチルホルムアミド

洗浄剤などの界面活性剤に用いられる

直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその化合物に限る)

の順となっています。

全排出量上位10物質とその排出量



#### (4) 特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量

人に対して発がん性のある特定第一種指定化学物質は、354種類の第一種指定化学物質のうち、12物質ありますが、島根県内では7物質について届出があり、ダイオキシン類を除く6物質の届出排出量・移動量の合計は16トンでした（全国の合計の15千トンに対し0.11%）。

上位3物質は、

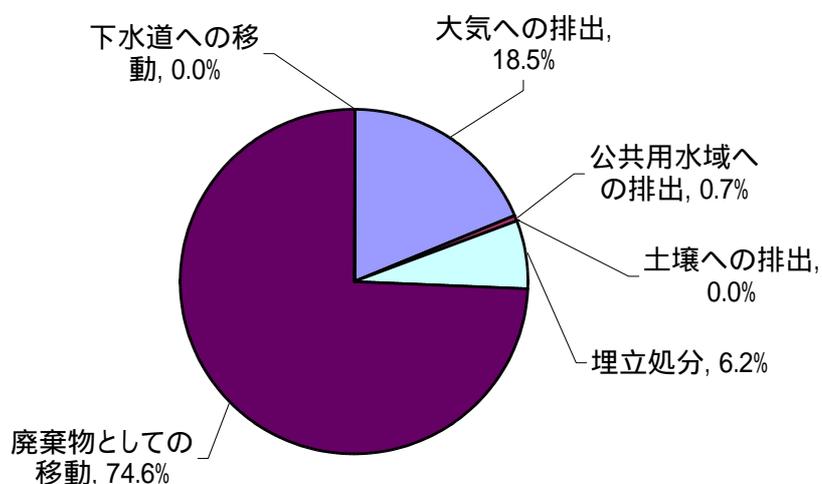
ニッケル化合物	: 13.31トン
エチレンオキシド	: 1.50トン
ベンゼン	: 1.39トン

の順となっています。

また、ダイオキシン類の届出排出量・移動量の合計は10,477mg-TEQでした（全国の合計の2,821g-TEQに対して0.37%）。

また、特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量の合計に対する排出先割合は、次のとおり事業所外への廃棄物としての移動が最も多く（構成比74.6%）となっています。

#### 特定第一種指定化学物質の排出先



( 5 ) 市町村別 届出排出量・移動量

県内各市町村毎の届出排出量・移動量の集計結果は以下のとおりです。

ダイオキシン類以外の集計結果

(単位:kg)

市町村	届出件数 (件)	届出排出量	届出移動量	届出排出量・移動量 計
松江市	71	72,469	43,670	116,139
浜田市	34	9,492	71,206	80,698
出雲市	50	44,649	106,942	151,591
益田市	21	1,298,400	131,100	1,429,500
大田市	26	616,515	58,719	675,234
安来市	19	144,536	264,326	408,862
江津市	13	20,844	11,424	32,268
雲南市	19	57,164	25,988	83,151
東出雲町	5	56,565	18,074	74,639
奥出雲町	7	21,969	2,394	24,363
飯南町	1	20	0	20
斐川町	6	7,662	111,530	119,192
川本町	2	23	0	23
美郷町	4	39	0	39
邑南町	9	1,794	0	1,794
津和野町	2	16	0	16
吉賀町	2	3,600	46,874	50,474
海士町	0	-	-	-
西ノ島町	1	6	0	6
知夫村	0	-	-	-
隠岐の島町	3	36	0	36
合計	295	2,355,797	892,246	3,248,043

ダイオキシン類の集計結果

(単位:mg-TEQ)

市町村	届出件数 (件)	届出排出量	届出移動量	届出排出量・移動量 計
松江市	5	6	2,230	2,236
浜田市	4	413	2,530	2,943
出雲市	2	0	240	240
益田市	1	150	3,200	3,350
大田市	3	1	0	1
安来市	5	48	0	48
江津市	2	18	0	18
雲南市	3	1	210	211
東出雲町	0	0	0	0
奥出雲町	0	0	0	0
飯南町	0	0	0	0
斐川町	0	0	0	0
川本町	1	1,109	0	1,109
美郷町	0	0	0	0
邑南町	0	0	0	0
津和野町	1	46	0	46
吉賀町	0	0	0	0
海士町	0	-	-	-
西ノ島町	1	27	0	27
知夫村	0	-	-	-
隠岐の島町	1	250	0	250
合計	29	2,067	8,410	10,477

届出件数は、「ダイオキシン類以外の届出件数」の内数

業種別の届出事業所数・排出量・移動量(平成16年度)

別紙

業種名	届出数	排出量 (kg/年) <sup>1</sup>					移動量 (kg/年) <sup>2</sup>			排出・移動量 合計	割合 (%)
		大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計		
金属鉱業 原油・天然ガス鉱業 製造業	64	2,161,542	128,393	0	35,890	2,325,825	866,561	34	866,594	3,192,417	98.29%
・ 食料品製造業											
・ 飲料・たばこ・飼料製造業	1	990,000	103,000	0	0	1,093,000	98,000	0	98,000	1,191,000	36.67%
・ 繊維工業											
・ 衣服・その他の繊維製品製造業											
・ 木材・木製品製造業											
・ 家具・装備品製造業											
・ パルプ・紙・紙加工品製造業	1	2,500	13,700	0	0	16,200	0	0	0	16,200	0.50%
・ 出版・印刷・関連産業	1	0	0	0	0	0	100	0	100	100	0.00%
・ 化学工業	2	360	0	0	0	360	26,830	0	26,830	27,190	0.84%
・ 石油製品・石炭製品製造業											
・ プラスチック製品製造業	2	595,240	0	0	0	595,240	40,430	0	40,430	635,670	19.57%
・ ゴム製品製造業	1	1,800	0	0	0	1,800	300	0	300	2,100	0.06%
・ なめし革・同製品・毛皮製造業											
・ 窯業・土石製品製造業	14	38	154	0	1,200	1,392	13,249	0	13,249	14,641	0.45%
・ 鉄鋼業	8	111,290	9,915	0	34,690	155,895	287,504	0	287,504	443,398	13.65%
・ 非鉄金属製造業	1	10,271	21	0	0	10,292	914	0	914	11,206	0.35%
・ 金属製品製造業	3	48,890	0	0	0	48,890	12,134	0	12,134	61,024	1.88%
・ 一般機械器具製造業	5	85,377	0	0	0	85,377	20,651	34	20,684	106,061	3.27%
・ 電気機械器具製造業	7	14,674	1,600	0	0	16,274	144,510	0	144,510	160,784	4.95%
・ 輸送用機械器具製造業	12	90,200	3	0	0	90,203	178,899	0	178,899	269,102	8.29%
・ 精密機械器具製造業	1	4,600	0	0	0	4,600	4,060	0	4,060	8,660	0.27%
・ 武器製造業											
・ その他の製造業	5	206,302	0	0	0	206,302	38,980	0	38,980	245,282	7.55%
電気業	2	16,580	0	0	0	16,580	0	0	0	16,580	0.51%
ガス業	2	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0.00%
熱供給業											
下水道業	7	0	3,276	0	0	3,276	0	0	0	3,276	0.10%
鉄道業											
倉庫業											
石油卸売業	1	2,093	0	0	0	2,093	0	0	0	2,093	0.06%
鉄スクラップ卸売業											
自動車卸売業	2	0	0	0	0	0	3,600	0	3,600	3,600	0.11%
燃料小売業	178	7,840	0	0	0	7,840	0	0	0	7,840	0.24%
洗濯業	1	0	0	0	0	0	2,726	26	2,752	2,752	0.08%
写真業											
自動車整備業	13	0	0	0	0	0	19,300	0	19,300	19,300	0.59%
機械修理業											
商品検査業											
計量証明業											
一般廃棄物処理業(ごみ処分量に限る)	22	0	180	0	0	180	0	0	0	180	0.01%
産業廃棄物処分量(特別管理産業廃棄物処分量を含む。)	3	0	4	0	0	4	0	0	0	4	0.00%
高等教育機関											
自然科学研究所											
全業種合計	295	2,188,055	131,852	0	35,890	2,355,797	892,187	60	892,246	3,248,043	100%
割合 (%)		67.37%	4.06%	0.00%	1.10%	72.53%	27.47%	0.002%	27.47%	100%	

1 大気:大気への排出 水域:公共用水域への排出 土壌:事業所内の土壌への排出 埋立:事業所内の埋立処分

2 廃棄物:事業所外への廃棄物としての移動 下水道:下水道への移動

「製造業」に係る数値は、含まれる各業種の合計 ダイオキシン類は単位が異なるため、この集計には含まれていません。

全国集計からみた島根県の状況

	全国計	島根県	島根県の占める割合	都道府県別順位 (多い方からの順位)
届出件数 (件)	40,340	295	0.73%	44
届出排出量 (kg/年)	269,558,035	2,355,797	0.87%	34
届出移動量 (kg/年)	229,946,249	892,246	0.39%	41
届出排出量と移動量の合計 (kg/年)	499,504,283	3,248,043	0.65%	38
届出外排出量 (kg/年)	357,330,495	2,627,040	0.74%	46
届出排出量と届出外排出量の合計 (kg/年)	626,888,530	4,982,836	0.79%	41
ダイオキシン類の届出排出量と届出外排出量の合計 (mg - TEQ/年)	653,702	3,169	0.48%	44